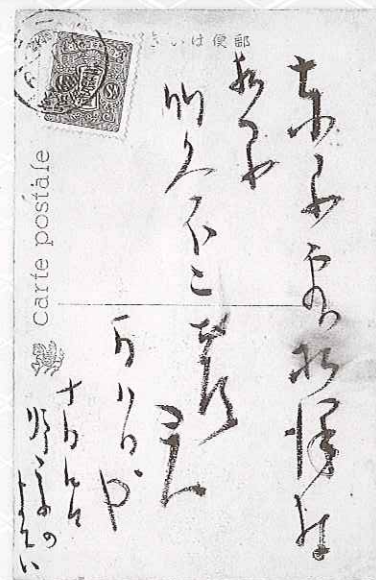
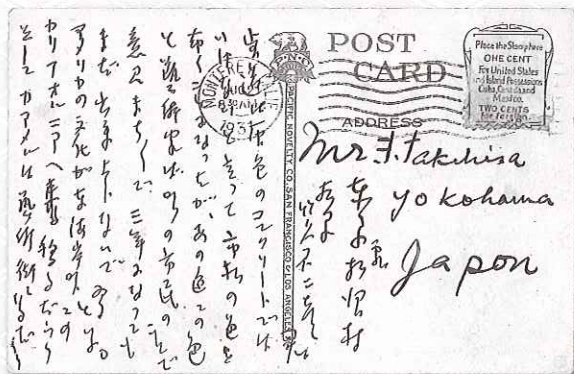


夢二の絵葉書

— デザイン・コレクション・コミュニケーションする楽しみ —



竹久不二彦宛絵葉書「歩道は灰色の」
市販絵葉書「Theatre of the Golden Bough, Carmel, California.」、
昭和6年(1931)8月21日消印(個人蔵、当館寄託「竹久家コレクション」)

竹久不二彦宛絵葉書「十日には帰京」
市販絵葉書「(酒田)最上川」、
昭和6年(1931)1月8日付(当館蔵「竹久家コレクション」)

私製の絵葉書は政府により明治33年(1900)に認可され、明治末期には印刷術の目覚ましい発展が支えとなって絵葉書ブームが到来します。詩人画家・竹久夢二(1884-1934)は、明治38年に新聞や雑誌の「コマ絵」でデビューして人気を博し、そうした出版美術界の寵児となりました。やがて明治43年に「月刊夢二カード」、その翌年には「月刊夢二エハガキ」シリーズなど、夢二の名を冠した絵葉書が発行されます。2020年、2021年は各シリーズの発刊110年にあたるため、それを記念して「竹久家コレクション」の絵葉書を中心に展示します。

平成30年度、当館に一括寄託された「竹久家コレクション」のうち、夢二がデザインした絵葉書は約200枚、そして主に夢二が国内外でコレクションした竹久家旧蔵の絵葉書は約1000枚にものぼります。この度の展示会では、当館所蔵品も加えて、夢二が送った絵葉書や夢二宛の絵葉書などコミュニケーション手段として使用した貴重な絵葉書を厳選し、それに関連する美人画や木版画なども展示します。

展示会関連イベント

展示解説

当館の館長もしくは学芸員が展示の見どころを解説します。
日時:12月20日(日)、1月10日(日)、2月7日(日)
各回14時~(約20分)

※会場は当館、要観覧料金。
人数制限等最新の状況については当館HPをご確認ください。

イベント

①湯涌(ゆ・89)でわくわくしよう

毎月8・9日にご入館された先着20名に当館オリジナルグッズをプレゼントします。

日にち:1月8日(金)9日(土)、2月8日(月)9日(火)
3月8日(月)9日(火)

②HAPPY BIRTHDAY記念 オリジナルグッズプレゼント

夢二のモデル・お葉の誕生日を祝って、先着50名に当館オリジナルグッズをプレゼントします。
日にち:3月11日(木)

金沢湯涌夢二館

Kanazawa Yuwaku Yumeji-kan Museum

石川県金沢市湯涌町1144-1

TEL (076)235-1112 FAX(076)235-1115

<https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/>

e-mail yumeji@kanazawa-museum.jp

開館時間:午前9時~午後5時30分(入館は午後5時まで)
観覧料金:一般・大学生310円、団体(20名様以上)260円
65歳以上210円(祝日無料)、高校生以下無料

- 【交通案内】
- ・金沢駅よりタクシー約30分
 - ・金沢駅兼六園より北鉄バス「湯涌温泉」行き約45分
終点湯涌温泉バス停下車徒歩4分
 - ・北陸自動車道金沢東インターより約45分、金沢西インターより約50分
 - ・金沢森本インターより約30分
 - ・兼六園(金沢市中心部)から車で約20分

